

5・6年生の家庭学習

目安の時間
80～90分



- ☆ 学習のめあてを立てて始め、学習後には振り返りをしましょう。
- ☆ (学習内容に応じ)丸付けをして間違えた問題を解き直したり、間違えた理由を考えたりしながら力をどんどん伸ばしましょう。

家庭学習の前に！

- 今日やる「学習内容」を決めましたか。
- 「学習のめあて」を立てましたか。
- 学習内容に合わせて、「必要な物」をそろえましたか。

チェックしてみよう！

自分のための勉強です。できることを増やしたい、もっと分かりたいという気持ちをもち頑張りましょう。



家庭学習の内容

教科	学習内容
国語	<ul style="list-style-type: none"> ○音読 <ul style="list-style-type: none"> ・情景を思い浮かべながら感情をこめて読むなど工夫して音読する。 ・詩や俳句などを工夫して音読したり、何度も読んで暗唱したりする。 ○漢字 <ul style="list-style-type: none"> ・文字の構成や成り立ちを意識して練習する。 ・短文作りに取り組む。 ・同じ漢字を使った熟語を集めて練習する。 ・同じ部首の漢字を集める。 ・漢字しりとりで、楽しみながら練習する。 ○作品の感想 <ul style="list-style-type: none"> ・話の中で心に残った場面や言葉を使いながら感想を書く。 ・情景や心情、気に入った場面などを絵に表して、絵と文で感想を表現する。 ○視写 <ul style="list-style-type: none"> ・好きな詩や文、歌詞などを書き写す。 ・原稿用紙などマス目を使って、表記の決まりを意識しながら書き写す。 ・とめ、はねや字形、文字の大きさやバランスなどに気を付けて書き写す。 ○復習 <ul style="list-style-type: none"> ・その日に授業で学習した内容を自分なりにノートにまとめ直す。 ○予習 <ul style="list-style-type: none"> ・新しく学習する文章を音読したり、言葉の意味を調べたりする。 ○その他 <ul style="list-style-type: none"> ・読書 ・四字熟語 ・慣用句 ・ことわざ ・ローマ字 ・意味調べ ・日記
社会	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書や資料集を読む。 ・その日に学習したことをもう一度工夫を加えながらまとめ直す。 ・教科書に出てくる人物や出来事について、インターネットや書籍などを使って調べ、ノートにまとめる。 ・日本の都道府県を覚える。 ・日本の県庁所在地を覚える。 ・日本の都道府県の特産物や特徴などについてノートにまとめる。 ・世界の国名や首都・都市、国旗、特徴などについて調べる。 ・生産量や人口などを調べ、〇〇ベスト5など、ランキング形式でまとめる。 ・歴史上の人物についてまとめる。

- ・歴史上の人物や出来事をポイントを押さえながらマンガやクイズに表す。
- ・政治や世界の動きなどについて興味をもち新聞を読む。
(記事を切り抜き、コメントを加えスクラップにまとめる)

★社会を好きになることが大切

- ・歴史マンガや歴史番組を見てみる。
- ・テレビや本で出てきた場所を地図帳でチェックしてみる。
- ・新聞やテレビで、社会（世の中）の出来事に興味をもって見つめてみる。

算 数

○計算

- ・今学習している教科書やドリルの計算問題を解いたり、問題集を用意して類似問題や発展問題に挑戦したりする。
- ・これまでに習ったいろいろな計算を練習する。
- ・自分の得意な計算をくり返し自信を付ける。
- ・自分がよく間違える得意ではない計算をくり返し力を付ける。

○文章問題

- ・教科書の問題をもう一度解いたり、自分で数や文章を変えて新しい問題を作り解いたりする。
- ・数直線や図などを使って解き方の説明をする。

○図形

- ・今までに習った図形をかいたり、かいた図形の面積や周りの長さを計算したりしてみる。
- ・身近にあるいろいろな図形の構成要素（長さ・角度など）を測ったり、およその面積を求めたりしてみる。

○復習

- ・その日に授業で学習した内容をもう一度解く。
- ・大切なことや公式について、自分なりに工夫してノートにまとめ直す。
- ・公式の基になる考え方や解き方を筋道を立てて考えてみる。また、考えたことを分かりやすくノートにまとめてみる。

○予習

- ・次の時間学習する内容にチャレンジする。そして、学習の見通しをもつ。

理 科

- ・その日に学習したことをもう一度考え、工夫を加えながらまとめ直す。
- ・実験道具・薬品の使い方や気を付けることなどについてまとめる。
- ・実験を思い出し、実験方法、結果、考察などをノートにまとめる。
- ・新聞の天気図を切り抜き、読み取ったことをノートにまとめる。
- ・植物、生き物、星、月などを観察して記録する。
- ・新聞の自然や生き物に関する記事を読み、大切なことや感じたことを書き加えスクラップする。
- ・不思議に思ったことについて、観察や実験を通して疑問を解決する

★「なぜ？」なのかを考えることが大切

- ・理科ではいろいろなことを理解することが大切。そのために、いつでも「なぜそうなるのか」ということを考えるようにしましょう。理由が分かれば納得できます。暗記ではなく、理解しながら学習することが大切です。

他の学習を自分で考えてやってみるのもよいですね。



家庭学習の後に！

- 学習前に立てた「めあて」を達成できたか、振り返ってみましょう。
- 時間割や連絡帳を見て明日の準備をしましょう。(作図の用具なども忘れずに)
- 鉛筆を削りましょう。